

(証券コード 4044)

平成29年6月7日

株 主 各 位

山口県宇部市大字沖宇部5253番地

セントラル硝子株式会社

代表取締役 皿 澤 修 一
社長執行役員

第103回定時株主総会招集ご通知

拝啓 日頃より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社第103回定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、お繰り合わせの上、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

なお、当日ご出席願えない場合は、書面又はインターネット等によって議決権を行使することができますので、お手数ながら後記の株主総会参考書類をご検討いただきまして、平成29年6月28日（水曜日）午後5時までには議決権を行使していただきたくお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 日 時 平成29年6月29日（木曜日）午前10時
2. 場 所 山口県宇部市大字沖宇部5253番地
当社本店（宇部工場）

3. 目的事項

（報告事項）

1. 第103期（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）事業報告、連結計算書類及び計算書類報告の件
2. 第103期（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件

（報告内容については、同封の「第103期報告書」に記載のとおりであります。）

（決議事項）

- 第1号議案 株式併合の件
- 第2号議案 取締役10名選任の件
- 第3号議案 監査役3名選任の件

【書面による議決権の行使の場合】

同封の議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示いただき、平成29年6月28日（水曜日）午後5時までに到着するようご返送ください。

【インターネット等による議決権の行使の場合】

インターネットにより議決権を行使される場合には、別添（14頁）の「インターネット等による議決権行使のご案内」をご高覧の上、平成29年6月28日（水曜日）午後5時までにご行使ください。

インターネット等により複数回議決権を行使された場合、当社に最後に到着した行使を有効な議決権行使としてお取扱いいたします。なお、インターネット等による議決権行使と議決権行使書面が同日に到着した場合は、インターネット等によるものを有効な議決権行使としてお取扱いいたします。

以 上

1. 当日ご出席の際は、お手数ながら、同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。
2. 第103期報告書（第103回定時株主総会招集ご通知添付書類）のうち、「業務の適正を確保するための体制」、「会社の支配に関する基本方針」、「連結注記表」及び「個別注記表」につきましては、法令及び定款の規定に基づき、インターネット上の当社ウェブサイト（<http://www.cgco.co.jp/ir/stockinfo/generalmeeting.html>）に掲載しておりますので、第103期報告書には記載しておりません。
3. 株主総会参考書類並びに事業報告、連結計算書類及び計算書類に修正をすべき事情が生じた場合は、インターネット上の当社ウェブサイト（<http://www.cgco.co.jp/ir/stockinfo/generalmeeting.html>）において、修正後の事項を掲載させていただきます。

配当金のお支払について

当社は平成29年5月26日開催の当社取締役会において、第103期事業年度の期末配当金を同年6月8日を支払開始日として、1株につき5円と決議させていただきました。これにより当期の年間配当金は、中間配当金6円（創立80周年記念配当1円）を含めまして、1株につき11円となります。

株主総会参考書類

第1号議案 株式併合の件

1. 株式併合を必要とする理由

全国証券取引所は、「売買単位の集約に向けた行動計画」を発表し、上場する内国会社の普通株式の売買単位を100株に統一することを目指しております。

当社は、東京証券取引所に上場する会社として、この趣旨を尊重し、本議案が原案どおり承認可決されることを条件として、平成29年5月26日開催の取締役会において、当社株式の売買単位を現在の1,000株から100株に変更することを決議いたしました。併せて、当社株式につき、中長期的な株価変動を勘案しつつ、証券取引所が望ましいとしている投資単位の水準（5万円以上50万円未満）も踏まえて投資単位を適切な水準に調整することを目的として、株式併合を実施するものであります。

2. 併合の割合

当社普通株式について、5株を1株に併合いたしたいと存じます。

なお、併合の結果、1株に満たない端数が生ずるときは、会社法第235条に基づき一括して処分し、その処分代金を端数が生じた株主様に対して、端数の割合に応じて分配いたします。

3. 株式併合がその効力を生じる日

平成29年10月1日

4. 上記3の日における発行可能株式総数

171,903,980株

なお、株式併合を行うことにより、会社法第182条2項の定めに基づき、上記3.の日における発行可能株式総数を定める定数の規程は変更されたものとみなされます。

(ご参考)

本議案が原案どおり承認可決された場合には、平成29年10月1日をもって、当社の定款の一部が以下の通り変更されます。

(下線__は変更部分を示します。)

現 行 定 款	変 更 案
第1条～第5条 (省 略)	第1条～第5条 (省 略)
(発行可能株式総数) 第6条 当会社の発行可能株式総数は、 <u>8億6,794万4千株</u> とする。	(発行可能株式総数) 第6条 当会社の発行可能株式総数は、 <u>1億7,190万3,980株</u> とする。
(単元株式数) 第7条 当会社の単元株式数は、 <u>1,000株</u> とする。	(単元株式数) 第7条 当会社の単元株式数は、 <u>100株</u> とする。
第8条～第41条 (省 略)	第8条～第41条 (省 略)

以 上

第2号議案 取締役10名選任の件

取締役全員（10名）が、本株主総会終結の時をもって任期満了となりますので、取締役10名の選任をお願いしたいと存じます。

取締役候補者は次のとおりであります。

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、当社における地位、担当 (重要な兼職の状況)	所有する当社株式の数
1	さわ ざわ しゅう いち 皿 澤 修 一 (昭和23年10月12日)	昭和46年4月 当社入社 平成12年3月 カーレックスガラスカンパニー副社長 平成12年6月 カーレックスガラスカンパニー社長 平成14年6月 当社取締役 カーレックスガラスカンパニー社長 平成16年6月 当社執行役員 カーレックスガラスカンパニー社長 平成17年6月 当社執行役員 ディスプレイグラスアライアンスインコーポレイテッド社長 平成18年6月 当社常務執行役員 平成19年6月 当社代表取締役 社長執行役員(現任)	116,000株
		【取締役候補者とした理由】 平成19年より代表取締役社長執行役員を務めており、当社グループの事業全般において幅広い見識を有するとともに、経営者として豊富な経験を有しております。この経験を活かし、当社グループの重要事項の決定および業務執行の監督に対して十分な役割を果たせる人材であり、当社グループの更なる発展に貢献することが期待できるため、取締役候補者いたしました。	

候補者 番号	氏 名 (生年月日)	略歴、当社における地位、担当 (重要な兼職の状況)	所有する当社 株式の数
2	しみず ただし 清水 正 (昭和30年4月1日)	<p>昭和53年4月 当社入社 平成17年10月 当社国際部長 平成22年10月 当社人事部長 平成23年6月 当社執行役員 人事部長 平成24年6月 当社取締役 常務執行役員 人事部長 平成25年6月 当社取締役 常務執行役員 平成27年6月 当社代表取締役 専務執行役員 国際部長 平成28年6月 当社代表取締役 専務執行役員 (現任)</p> <p>[社長補佐、硝子事業統括、経営管理室、監査部、独占禁止法遵守推進委員会、安全保障貿易管理委員会、コンプライアンス推進委員会 担当]</p> <p>【取締役候補者とした理由】 管理部門での豊富な経験を有するとともに、当社グループの事業全般において幅広い見識を有するとともに、平成27年より代表取締役専務執行役員を務めており、経営者として豊富な経験を有しております。この経験を活かし、当社グループの重要事項の決定および業務執行の監督に対して十分な役割を果たせる人材であり、当社グループの更なる発展に貢献することが期待できるため、取締役候補者いたしました。</p>	27,000株

候補者 番号	氏 名 (生年月日)	略歴、当社における地位、担当 (重要な兼職の状況)	所有する当社 株式の数
3	むら た しげ き 村 田 茂 輝 (昭和30年2月4日)	<p>昭和53年4月 当社入社 平成24年6月 当社化成成品技術部長 平成25年6月 当社執行役員 宇部工場長 平成26年6月 当社取締役 常務執行役員(現任) [化成成品営業部、化成成品品質保証室、化成成品事業企画部、化成成品生産技術センター、宇部工場、川崎工場 担当]</p> <p>【取締役候補者とした理由】 化成成品事業における製造部門を主とした豊富な経験に加え、関連部門を含めた幅広い見識を有するとともに、平成26年より取締役常務執行役員を務めており、経営者として十分な経験を有しております。この経験を活かし、当社グループの重要事項の決定および業務執行の監督に対して十分な役割を果たせる人材であり、当社グループの更なる発展に貢献することが期待できるため、取締役候補者としていたしました。</p>	14,000株
4	たか やま さとし 高 山 聡 (昭和33年8月14日)	<p>昭和57年4月 当社入社 平成19年6月 当社東京支店長 平成20年4月 セントラル硝子東京(株)取締役社長 平成23年6月 当社社長室長 平成24年4月 当社硝子販売部長 平成25年1月 当社硝子企画部長 平成25年6月 当社執行役員 硝子企画部長 平成26年6月 当社取締役 常務執行役員(現任) [硝子販売部、硝子企画部 担当]</p> <p>【取締役候補者とした理由】 ガラス事業における販売部門を主とした豊富な経験に加え、関連部門を含めた幅広い見識を有するとともに、平成26年より取締役常務執行役員を務めており、経営者として十分な経験を有しております。この経験を活かし、当社グループの重要事項の決定および業務執行の監督に対して十分な役割を果たせる人材であり、当社グループの更なる発展に貢献することが期待できるため、取締役候補者としていたしました。</p>	11,000株

候補者 番号	氏 名 (生年月日)	略歴、当社における地位、担当 (重要な兼職の状況)	所有する当社 株式の数
5	古 俣 武 夫 <small>こ また たけ お</small> (昭和32年12月19日)	昭和56年4月 当社入社 平成22年10月 当社知的財産部長 平成24年10月 当社化学研究所長 平成25年6月 当社執行役員 化学研究所長 平成27年6月 当社取締役 常務執行役員(現任) [化成品事業企画部、知的財産部、化学研究所、 硝子研究所 担当] 【取締役候補者とした理由】 研究部門を主とした豊富な経験に加え、関連部門を含めた幅広い見識を有するとともに、平成27年より取締役常務執行役員を務めており、経営者としての十分な経験を有しております。この経験を活かし、当社グループの重要事項の決定および業務執行の監督に対して十分な役割を果たせる人材であり、当社グループの更なる発展に貢献することが期待できるため、取締役候補者いたしました。	10,000株
6	前 田 一 彦 <small>まえ だ かず ひこ</small> (昭和34年11月25日)	昭和59年4月 当社入社 平成18年6月 当社化成品事業企画室長 平成21年10月 当社化成品事業企画部長 平成24年10月 当社エネルギー材料営業部長 平成26年6月 当社執行役員 エネルギー材料営業部長 平成27年6月 当社取締役 常務執行役員(現任) [ファインケミカル営業部、電子材料営業部、エネルギー材料営業部 担当] 【取締役候補者とした理由】 化成品事業、殊にファインケミカル部門の研究・企画業務を主とした豊富な経験に加え、関連部門を含めた幅広い見識を有するとともに、平成27年より取締役常務執行役員を務めており、経営者としての十分な経験を有しております。この経験を活かし、当社グループの重要事項の決定および業務執行の監督に対して十分な役割を果たせる人材であり、当社グループの更なる発展に貢献することが期待できるため、取締役候補者いたしました。	10,000株

候補者 番号	氏 名 (生年月日)	略歴、当社における地位、担当 (重要な兼職の状況)	所有する当社 株式の数
7	あお き しげ ゆき 青 木 重 之 (昭和30年6月10日)	<p>昭和53年4月 当社入社 平成20年2月 カーレックスガラスカンパニー社長 平成23年12月 当社自動車機材部部长、セントラルガラスアメリカ, Inc駐在 平成25年6月 当社執行役員 松阪工場長 平成27年6月 当社執行役員 平成28年6月 当社取締役 常務執行役員(現任) [情報システム部、自動車機材部、硝子企画部、硝子生産技術センター、硝子品質保証室、環境安全品質マネジメント部、松阪工場、環境安全推進委員会、製品安全対策委員会 担当]</p> <p>【取締役候補者とした理由】 ガラス事業における製造部門を主とした豊富な経験に加え、関連部門を含めた幅広い見識を有するとともに、平成28年より取締役常務執行役員を務めており、経営者として経験を有しております。この経験を活かし、当社グループの重要事項の決定および業務執行の監督に対して十分な役割を果たせる人材であり、当社グループの更なる発展に貢献することが期待できるため、取締役候補者としていたしました。</p>	12,000株
8	いわ さき しげ とし 岩 崎 成 俊 (昭和31年1月28日)	<p>昭和53年4月 当社入社 平成18年2月 当社法務室長 平成19年6月 当社人事部長 平成22年6月 セントラル硝子関西(株)取締役社長 平成25年6月 当社執行役員 人事部長 平成28年6月 当社取締役 常務執行役員(現任) [人事部、経理部、購買部、財務報告リスク評価委員会 担当]</p> <p>【取締役候補者とした理由】 管理部門を主とした豊富な経験に加え、経営管理全般において幅広い見識を有するとともに、平成28年より取締役常務執行役員を務めており、経営者としての経験を有しております。この経験を活かし、当社グループの重要事項の決定および業務執行の監督に対して十分な役割を果たせる人材であり、当社グループの更なる発展に貢献することが期待できるため、取締役候補者としていたしました。</p>	31,000株

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、当社における地位、担当 (重要な兼職の状況)	所有する当社株式の数
9	あい ざわ ます お 相澤 益男 (昭和17年8月31日)	昭和61年4月 東京工業大学工学部教授 平成6年4月 東京工業大学生命理工学部長 平成12年4月 東京工業大学副学長 平成13年10月 東京工業大学学長 平成19年1月 内閣府総合科学技術会議常勤議員 平成19年10月 東京工業大学名誉教授(現任) 平成25年1月 科学技術振興機構顧問(現任) 平成25年6月 当社取締役(現任) 【取締役候補者とした理由】 長年にわたる研究者、大学教授、学長及び科学技術分野における公的機関の有識者としての経験、識見を有しておられます。この経験に基づいた有益な提言、助言をいただくことで、当社グループの重要事項の決定および経営全般の監督に対して貢献していただけるものと判断し、取締役候補者いたしました。	0株
10 ※	にし で てつ お 西出 徹雄 (昭和25年2月22日)	昭和50年4月 通商産業省入省 平成11年4月 奈良先端科学技術大学院大学教授(併任) 平成14年7月 経済産業省中国経済産業局長 平成16年6月 塩ビ工業・環境協会専務理事 平成19年4月 立教大学大学院ビジネスデザイン研究科特任教授 平成19年7月 (社)日本化学工業協会専務理事 平成23年4月 (一社)日本化学工業協会専務理事 平成28年6月 (一財)化学研究評価機構理事長(現任) 【取締役候補者とした理由】 長年にわたる行政官、大学教授および業界団体の運営に携わった幅広い経験、識見を有しておられます。この経験に基づいた有益な提言、助言をいただくことで、当社グループの重要事項の決定および経営全般の監督に対して貢献していただけるものと判断し、取締役候補者いたしました。	0株

(注) 1. ※は新任の取締役候補者であります。

2. 各候補者と当社との間に特別の利害関係はありません。

3. 相澤益男及び西出徹雄の両氏は、社外取締役候補者であります。

4. 社外取締役の独立性及び選任理由

当社の社外取締役は、一般株主と利益相反が生じるおそれのない独立性を備えた役員であり、取締役会の判断の公正を担保し、且つ、取締役会の恣意的な判断を排除するための機能と役割を担う役員であります。

相澤益男氏及び西出徹雄氏は、上記の条件を満たす方であることから、社外取締役候補者いたしました。

社外取締役を選任するための当社からの独立性に関する基準は、以下の基準に抵触しない方としております。

- ①当社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
- ②当社の主要な取引先又はその業務執行者
- ③当社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント・会計専門家又は法律専門家
- ④当社の主要株主又は主要株主の業務執行者
- ⑤当社又はその子会社の業務執行者
- ⑥当社又はその子会社の非業務執行取締役（社外監査役の場合）

相澤益男氏及び西出徹雄氏は、上記の条件を満たす方であることから、社外取締役候補者いたしました。

- (1) 相澤益男氏は、現在及び過去において、同氏及びその近親者の方で、上記①～⑥の独立性の基準に抵触する方はございません。
又、同氏は科学技術振興機構の顧問に就任されており、同機構は当社との間に取引関係がありますが、その取引金額は平成28年度において当社売上原価の0.00%であることから、当社の売上原価に鑑みると、特別の利害関係を生じさせる重要性はなく、同氏は独立性を有すると考えております。
なお、同氏は相互就任の関係にある先の出身者ではございません。
当社は、同氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。
 - (2) 西出徹雄氏は、現在及び過去において、同氏及びその近親者の方で、上記①～⑥の独立性の基準に抵触する方はございません。
又、同氏は一般社団法人日本化学工業協会の職務に携わっておられましたが、平成28年度において当社は同協会との間に取引関係がありますが、その取引金額は当社売上原価の0.00%であることから、当社の売上原価に鑑みると、特別の利害関係を生じさせる重要性はなく、同氏は独立性を有すると考えております。なお、同氏は相互就任の関係にある先の出身者、当社が寄付を行っている先又はその出身者ではございません。
当社は、同氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出る予定であります。
5. 社外取締役に就任してからの年数
相澤益男氏は、現在、当社の社外取締役であります。社外取締役としての在任期間は、本株主総会終結の時をもって4年となります。
6. 責任限定契約の内容の概要
- (1) 相澤益男氏は、当社の社外取締役であり、当社は同氏との間で、責任限度額を会社法第425条第1項に定める最低責任限度額とする責任限定契約を締結しております。同氏の再任が承認された場合、当社は同氏との間の上記責任限定契約を継続する予定であります。
 - (2) 西出徹雄氏は、当社の社外取締役候補者であり、同氏の選任が承認された場合、当社は同氏との間で、責任限度額を会社法第425条第1項に定める最低責任限度額とする責任限定契約を締結する予定であります。

以 上

第3号議案 監査役3名選任の件

現在の監査役5名のうち神谷正明、中村節男、岡田照美の3氏が本株主総会
 終結の時をもって任期満了となりますので、監査役3名の選任をお願いいたし
 たいと存じます。

なお、本議案に関しましては、監査役会の同意を得ております。

監査役候補者は次のとおりであります。

候補者 番号	氏 名 (生年月日)	略歴、当社における地位 (重要な兼職の状況)	所有する当社 株式の数
1 ※	にしむらやすのぶ 西村泰信 (昭和34年9月2日)	昭和57年4月 当社入社 平成22年10月 購買部長 平成24年10月 当社化成品営業部長 平成26年6月 当社執行役員 化成品営業部長 平成28年6月 当社執行役員 化成品事業企画部 長(現任) 【監査役候補者とした理由】 化成品事業における研究、製造、営業、企画に加 え関連部門を含めた豊富な経験と識見を有してお ります。 これらの経験と識見を活かし、取締役の職務執行 を適正に監査できると判断し、新たに監査役候補 者いたしました。	10,000株
2	おかだてるみ 岡田照美 (昭和27年8月14日)	昭和50年4月 協和発酵工業(株)入社 平成19年4月 同社山口事業所長 平成20年10月 協和発酵バイオ(株)取締役 平成21年4月 第一ファインケミカル(株)常勤顧問 平成21年6月 同社代表取締役社長 平成25年3月 同社顧問 平成25年6月 当社監査役(現任) 【監査役候補者とした理由】 協和発酵工業株式会社(現協和発酵キリン株式会 社)等において長年にわたる業務・経営に携わっ てこられた豊富な経験と識見を有しておられま す。これらの経験と識見を活かし、また客観的か つ独立的な立場で取締役の職務執行を適正に監査 できると判断し、監査役候補者いたしました。	0株

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、当社における地位 (重要な兼職の状況)	所有する当社株式の数
3 ※	きく ち けん 菊 池 謙 (昭和29年7月7日)	<p>昭和53年4月 小野田セメント(株)入社 平成17年10月 太平洋セメントU. S. A 社長 平成21年5月 太平洋セメント(株)グループ事業管理部長 平成23年4月 同社執行役員 経営企画部長 平成25年4月 同社常務執行役員 海外事業本部長 平成25年6月 同社取締役常務執行役員 海外事業本部長 平成28年4月 同社取締役専務執行役員 海外事業本部長 平成29年4月 同社取締役(現任)</p> <p>【監査役候補者とした理由】 小野田セメント株式会社(現太平洋セメント株式会社)等において長年にわたる業務・経営に携わってこられた豊富な経験と識見を有しておられます。これらの経験と識見を活かし、また客観的かつ独立的な立場で取締役の職務執行を適正に監査できると判断し、監査役候補者といたしました。</p>	0株

- (注) 1. ※は新任の監査役候補者であります。
2. 各候補者と当社との間に特別の利害関係はありません。
3. 岡田照美、菊池 謙の両氏は、社外監査役候補者であります。
4. 社外監査役の独立性及び選任理由
当社の社外監査役は、一般株主と利益相反が生じるおそれのない独立性を備えた役員であり、取締役会の判断の公正を担保し、且つ、取締役会の恣意的な判断を排除するための機能と役割を担う役員であります。
社外監査役を選任するための当社からの独立性に関する基準は、以下の基準に抵触しない方としております。
- ①当社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
 - ②当社の主要な取引先又はその業務執行者
 - ③当社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント・会計専門家又は法律専門家
 - ④当社の主要株主又は主要株主の業務執行者
 - ⑤当社又はその子会社の業務執行者
 - ⑥当社又はその子会社の非業務執行取締役(社外監査役の場合)
- 岡田照美氏及び菊池 謙氏は、上記の条件を満たす方であることから、社外監査役候補者といたしました。

- (1) 岡田照美氏は、現在及び過去において、同氏及びその近親者の方で、上記①～⑥の独立性の基準に抵触する方はございません。
また、同氏は現在、当社の取引先又はその出身者、当社が寄付を行っている先又はその出身者ではございません。
当社は、同氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。
- (2) 菊池 謙氏は、現在及び過去において、同氏及びその近親者の方で、上記①～⑥の独立性の基準に抵触する方はございません。
また、同氏は小野田セメント株式会社（現太平洋セメント株式会社）の出身であり、当社と当社との間には取引関係がありますが、その取引金額は平成28年度において当社売上原価の0.00%であることから、当社の売上原価に鑑みると、特別の利害関係を生じさせる重要性はなく、同氏は独立性を有すると考えております。
なお、同氏は相互就任の関係にある先の出身者、当社が寄付を行っている先又はその出身者ではございません。
当社は、同氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出る予定であります。
5. 岡田照美氏は、日頃から法令遵守の視点に立った提言を行っており、当社は平成26年4月にポリ塩化アルミニウムの取引に関して独占禁止法違反の疑いがあるとして、公正取引委員会による立入検査を受け、それ以降同委員会による調査に全面的に協力してまいりました。平成28年2月に同委員会から独占禁止法第3条（不当な取引制限の禁止）に違反する行為が認められるとして、排除措置命令および課徴金納付命令を受けましたが、本件を厳粛に受け止め、独占禁止法遵守の一層の強化・徹底を求めるとともに、法令の遵守体制の強化について提言を行うなど、その責務を果たしております。
6. 社外監査役に就任してからの年数
岡田照美氏は、現在、当社の社外監査役であります。社外監査役としての在任期間は、本株主総会終結の時をもって4年となります。
7. 責任限定契約の内容の概要
西村泰信氏は、当社の監査役候補者であり、同氏の選任が承認された場合、当社は同氏との間で、責任限度額を会社法第425条第1項に定める最低責任限度額とする責任限定契約を締結する予定であります。
岡田照美氏は、当社の社外監査役であり、当社は同氏との間で、責任限度額を会社法第425条第1項に定める最低責任限度額とする責任限定契約を締結しております。同氏の再任が承認された場合、当社は同氏との間の上記責任限定契約を継続する予定であります。
菊池 謙氏は、当社の社外監査役候補者であり、同氏の選任が承認された場合、当社は同氏との間で、責任限度額を会社法第425条第1項に定める最低責任限度額とする責任限定契約を締結する予定であります。

以 上

インターネット等による議決権行使について

インターネット等により議決権を行使される場合は、あらかじめ次の事項をご了承いただきますよう、お願い申し上げます。

1. 議決権行使ウェブサイトについて

インターネットによる議決権行使は、当社の指定する以下の議決権行使ウェブサイトをご利用いただくことによつてのみ可能です。

ウェブ行使

議決権行使ウェブサイトアドレス <http://www.web54.net>

2. 議決権行使のお取扱いについて

- (1) インターネットにより議決権を行使される場合は、同封の議決権行使書用紙に表示された「議決権行使コード」および「パスワード」をご利用になり、画面の案内に従って賛否をご入力ください。
- (2) 議決権の行使期限は、平成29年6月28日（水曜日）午後5時までとなっておりますので、お早めの行使をお願いいたします。
- (3) インターネット等により複数回議決権を行使された場合、当社に最後に到着した行使を有効な議決権行使としてお取扱いいたします。なお、インターネット等による議決権行使と議決権行使書面が同日に到着した場合は、インターネット等によるものを有効な議決権行使としてお取扱いいたします。
- (4) 議決権行使ウェブサイトをご利用いただく際のプロバイダおよび通信事業者の料金（接続料金等）は、株主様のご負担となります。

3. パスワードおよび議決権行使コードのお取扱いについて

- (1) パスワードは、ご投票される方が株主様ご本人であることを確認するための重要な情報です。印鑑や暗証番号同様、大切にお取扱いください。
- (2) パスワードは一定回数以上間違えると使用できなくなります。パスワードの再発行をご希望の場合は、画面の案内に従ってお手続きください。
- (3) 議決権行使書用紙に記載されている議決権行使コードは、本総会に限り有効です。

4. パソコン等の操作方法に関するお問い合わせ先について

- (1) 本サイトでの議決権行使に関するパソコン等の操作方法がご不明な場合は、下記にお問い合わせください。

三井住友信託銀行 証券代行ウェブサポート 専用ダイヤル

[電話] 0120(652)031

(受付時間 9:00~21:00)

- (2) その他のご照会は、以下の問い合わせ先をお願いいたします。

ア. 証券会社に口座をお持ちの株主様

証券会社に口座をお持ちの株主様は、お取引の証券会社あてにお問い合わせください。

イ. 証券会社に口座のない株主様（特別口座をお持ちの株主様）

三井住友信託銀行 証券代行事務センター

[電話] 0120(782)031

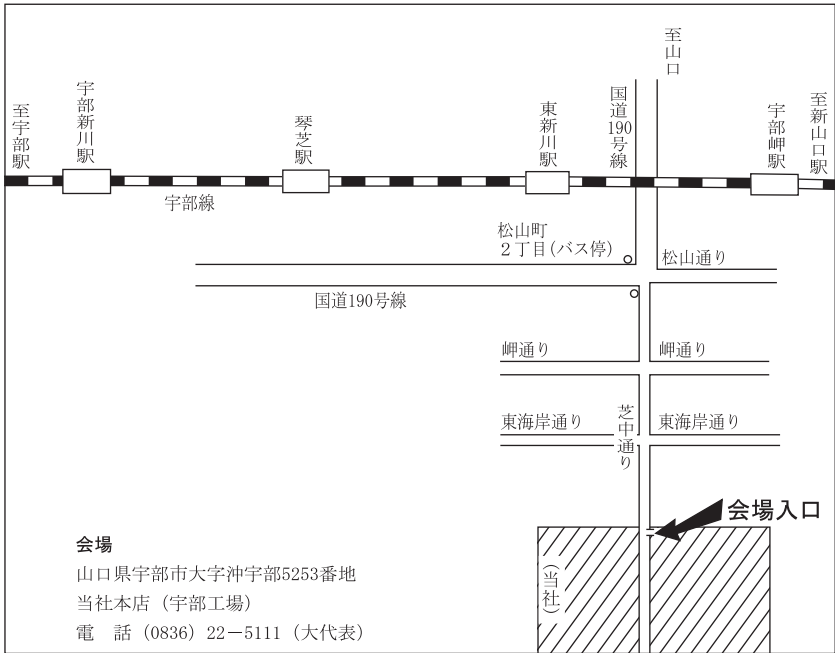
(受付時間 9:00~17:00 土日休日を除く)

5. 議決権電子行使プラットフォームのご利用について（機関投資家の皆様へ）

機関投資家の皆様に関しましては、本総会につき、株式会社ICJの運営する「議決権電子行使プラットフォーム」から電磁的方法による議決権行使を行っていただくことも可能です。

以 上

株主総会会場案内図



交通

- 新山口駅(新幹線口) → 松山町2丁目
 宇部市営バス 特急
- 新山口駅 → 宇部岬駅
 宇部線利用 → 東新川駅
 宇部新川駅 → 松山町2丁目
 バス //
- 宇部駅 → 宇部新川駅
 宇部線利用 → 東新川駅
 宇部岬駅
- 山口宇部空港 → 会場
 タクシー利用
- 松山町2丁目(バス停) → 会場
 徒歩